

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことばの教室そらまめキッズ東谷山		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 11日		2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2024年 11月 11日		2024年 11月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者、保護者との連携が積極的に図れている。	・毎回、利用後に担当スタッフから直接フィードバックを行っている。 ・毎月、事業所内相談を行い情報共有を行っている。	・担当者会議へ参加し、連携を図っていく。 ・ペアトレ等の積極的な実施と声掛けを行っていく。
2	・教室内の環境、構造化などが整えられている。	・視覚的なヒントがあることで、自分から子どもたちが動けるように構造化を積極的に行っている。 ・子どもの発達に合わせて環境設定も変化させている。	・活動や子どもの成長に合わせて、環境調整を行っていく。 ・積極的に再構造化していく。
3	・スタッフ間での情報共有、連携が積極的に図れている。	・毎日朝礼、終礼で積極的に情報共有や意見交換ができてい る。 ・定期的な面談を行うことで、スタッフの状況把握を行い改善 に努めている。	・欠勤したスタッフや途中入職のスタッフへの情報共有を漏 れなく行うために、見える化していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域との関わりが少ない。	・50分の個別支援、小集団活動がメインのため、郊外に出る 機会がほとんどでていない。 ・外部を招いてのイベント等の開催を行っていない。	・随時、見学等の受け入れを行い、支援の見える化を図って いきたい。 ・協議会などへ積極的に参加していく。
2	・父母の会やきょうだい交流	・個別支援へのニーズが高いため、イベントなどの実施が少な い。	・定期的に家族参加型のイベントを行っていく。
3	・送迎を行っていないので、保護者の方に利用日・利用時間は お仕事を休みしていただき、送迎の協力を頂いている。その 中でも時間調整が難しい保護者の方もいる。	・実際に支援を見て頂いたり、参加して頂くことで、家庭での かわり方を提案しているため、保護者送迎をお願いしてい る。	・今後も保護者送迎を継続し、保護者同伴の意味等を分かり やすく説明を行い、同意を得ながら進めさせて頂く。また、 送迎可能な日の振替なども案内もしていく。